

第42回 ワープロ実務検定 合格者

1 級



植村裕斗(1年)

2 級

佐藤沙織(1年)

野本知宏(1年)

小関真奈(1年)

3 級

田井地里香(2年2組) 舟山香菜子(1年)

安部美里(1年) 船山 滯(1年)

伊藤綾乃(1年) 山口めぐみ(1年)

伊藤菜記(1年) 齋藤麻未(1年)

伊藤 栞(1年) 齋藤信浩(1年)

佐藤秀稔(1年) 中津川由佳(1年)

4 級

齋藤翔太(1年)

齋藤誠也(1年)

前田宜之(1年)

1・2月の各種検定

全商簿記検定

1月23日(日)

商品を仕入れ、販売する行為は「経営」の一環で、これら経営活動を記録・計算・整理して帳簿の記帳法を学ぶための検定です。家計簿の役割をもつ簿記には、処理上の約束があります。これらの約束事を理解し、簿記の資格を取得すれば、就職や進学に有利なだけではありません。社会人として健全な家庭を営むためにも、おおいに役立つ資格なのです。

STEP 英語検定一次 1月23日(日)

「英検」は正式名称を「実用英語技能検定」と言い、1963年に創設されて以来、現在は年間約250万人が受験している国内最大規模の英語検定試験です。「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能を、筆記・リスニング・スピーキングのテストで直接的に測定し、可否を判定します。試験問題は、世界各国の原案作成者の資料をもとにすべてオリジナルで作成されていることから、その質の高さは入試や海外留学、企業など社会で広く認められています。実社会で役立つ、「世界レベルの英語力」を測る資格試験です。

全商情報処理検定 1月30日(日)

アプリケーションソフトを利用して情報の収集・分析・活用・報告をおこないつながら、情報の活用能力を身につけるための検定試験です。ビジネスソフトとして多く利用されている表計算ソフトウェアやデータベースソフトウェアに関する知識や技術を学習し、ビジネスにおいて情報を実践的に活用する能力を養います。

漢字検定

2月 6日(日)

漢字検定は、年をおうごとに志願者数が増加、年間約260万人が志願しています。企業の中には、漢検合格のための特訓講座をもうけるところまででてきています。さらに大学・高等学校での単位認定校の増加により、漢検の重要性が認められています。